

平成 19年 1月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成 18年 12月 8日

上場会社名 株式会社三井ハイテック (コード番号 : 6966 東証第 1 部・福証)

(URL <http://www.mitsui-high-tec.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役 社長 坂上 隆紀 TEL: (093) 614 - 1111

責任者役職・氏名 常務取締役 管理本部長 大森 昌勝

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準 :

当社においては年度決算と同様の計算をしておりますが、連結子会社においては年間見積実効税率により計算しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年 1月期 第3四半期財務・業績の概況(平成 18年 2月 1日 ~ 平成 18年 10月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年1月期第3四半期	42,286	24.0	3,152	66.5	3,289	63.5	2,449	-
18年1月期第3四半期	34,110	8.8	1,893	△21.4	2,011	△15.1	△5	100.4
(参考)18年1月期	46,356	12.6	2,278	△19.5	2,439	△9.3	182	△85.2

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年1月期第3四半期	57	51	-	-
18年1月期第3四半期	△0	13	-	-
(参考)18年1月期	3	83	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経済環境は、主たる需要先である半導体業界において、パソコン・携帯電話・デジタル家電製品等の需要が堅調に推移しました。

一方、原材料市場においては、当社グループの主要購入材価格に影響する非鉄金属・鋼材(銅、ニッケル、鉄など)や貴金属(金、銀、パラジウムなど)の価格は引続き上昇しております。

このような状況のもと、当社グループは、超精密加工技術を活かした事業展開を推進し、高難易度製品等の受注拡大、生産性向上及び材料歩留り向上に努めてまいりました。その結果、当第3四半期までの累計で売上高は422億8千6百万円(前年同期比24.0%増)、経常利益は32億8千9百万円(前年同期比63.5%増)、四半期純利益は24億4千9百万円(前年同期四半期純損失5百万円)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(金額は百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年1月期第3四半期	67,057	56,235	83.8	1,307 08
18年1月期第3四半期	63,091	51,819	82.1	1,228 77
(参考)18年1月期	62,204	52,537	84.5	1,245 34

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、670億5千7百万円（前連結会計年度末に比べ48億5千3百万円増）となりました。流動資産合計は、現金及び預金が増加した他、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金や棚卸資産が増加したことなどにより、295億6千1百万円（同47億6千7百万円増）となり、また、固定資産合計は374億9千5百万円（同8千5百万円増）となっております。

負債合計は、借入金の返済により減少した一方、買掛金の増加及び賞与引当金の計上による増加などもあり108億2千1百万円（同11億8千3百万円増）となりました。純資産合計は、四半期純利益及び自己株式の売却などにより増加し、562億3千5百万円（同36億9千8百万円増）となっております。

[参考]**平成19年1月期の連結業績予想(平成18年2月1日～平成19年1月31日)**

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	56,000	3,600	2,600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 60円 43銭

平成19年1月期の個別業績予想(平成18年2月1日～平成19年1月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	35,000	2,800	1,950

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 45円 32銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績が当初計画を上回る状況で推移したことに伴い、平成18年9月28日の中間決算発表時に公表いたしました平成19年1月期の連結及び個別の通期業績予想数値を修正いたします。

※上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【四半期連結財務諸表等】

【連結貸借対照表】

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年1月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年1月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	12,880	9,137	3,742		10,171
2. 受取手形及び売掛金	11,170	11,058	111		9,539
3. 棚卸資産	4,872	3,836	1,035		3,968
4. 繰延税金資産	152	799	△646		399
5. その他	567	518	48		752
6. 貸倒引当金	△81	△20	△60		△37
流動資産合計	29,561	25,330	4,231	16.7	24,794
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
1. 建物及び構築物	12,277	11,564	713		12,661
2. 機械装置及び運搬 具	8,205	8,072	132		8,178
3. 工具器具備品	3,252	2,928	324		3,011
4. 土地	7,306	7,275	31		7,290
5. 建設仮勘定	545	598	△53		485
有形固定資産合計	31,587	30,440	1,147	3.8	31,627
(2)無形固定資産	795	592	203	34.4	789
(3)投資その他の資産					
1. 投資有価証券	4,396	5,734	△1,338		4,477
2. 繰延税金資産	642	638	4		578
3. その他	956	1,239	△283		821
4. 投資損失引当金	△883	△883	—		△883
投資その他の資産合計	5,111	6,728	△1,617	△24.0	4,993
固定資産合計	37,495	37,761	△265	△0.7	37,410
資産合計	67,057	63,091	3,965	6.3	62,204

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年1月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年1月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	3,650	2,637	1,012		2,699
2. 一年内返済予定長期 借入金	1,439	2,006	△566		2,440
3. その他	3,326	2,804	521		2,079
流動負債合計	8,415	7,447	967	13.0	7,219
II 固定負債					
1. 長期借入金	12	1,427	△1,415		16
2. 退職給付引当金	899	852	46		873
3. 役員退職慰労引当金	1,448	1,453	△4		1,466
4. その他	45	62	△17		61
固定負債合計	2,405	3,796	△1,391	△36.6	2,418
負債合計	10,821	11,244	△423	△3.8	9,637
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	26	△26	—	28
(資本の部)					
I 資本金	—	16,403	△16,403	—	16,403
II 資本剰余金	—	17,366	△17,366	—	17,366
III 利益剰余金	—	19,165	△19,165	—	19,353
IV その他有価証券評価差 額金	—	699	△699	—	787
V 為替換算調整勘定	—	△994	994	—	△549
VI 自己株式	—	△821	821	—	△824
資本合計	—	51,819	△51,819	—	52,537
負債・少数株主持分及 び資本合計	—	63,091	△63,091	—	62,204

科目	当四半期 (平成19年1月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年1月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	16,403	—	16,403		—
2. 資本準備金	17,728	—	17,728		—
3. 利益剰余金	21,555	—	21,555		—
4. 自己株式	△2	—	△2		—
株主資本合計	55,684	—	55,684	—	—
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	730	—	730		—
2. 為替換算調整勘定	△214	—	△214		—
評価・換算差額等合計	515	—	515	—	—
III 少数株主持分	35	—	35	—	—
純資産合計	56,235	—	56,235	—	—
負債・純資産合計	67,057	—	67,057	—	—

【連結損益計算書】

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成19年1月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年1月期 第3四半期)	増減		(参考) 平成18年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	42,286	34,110	8,176	24.0	46,356
II 売上原価	33,944	27,562	6,381	23.2	37,705
売上総利益	8,341	6,547	1,794	27.4	8,651
III 販売費及び一般管理費	5,188	4,653	535	11.5	6,373
営業利益	3,152	1,893	1,259	66.5	2,278
IV 営業外収益					
1. 受取利息	183	85	97		129
2. 為替差益	8	39	△30		91
3. その他	132	157	△25		196
	324	281	42	15.0	418
V 営業外費用					
1. 支払利息	6	19	△13		23
2. 棚卸資産評価損	—	24	△24		29
3. 固定資産売却廃棄損	70	—	70		129
4. その他	110	119	△9		73
	187	164	23	14.4	256
経常利益	3,289	2,011	1,277	63.5	2,439
VI 特別利益					
1. 投資有価証券売却益	—	—	—		246
2. 国庫補助金等収入	9	11	△1		15
	9	11	△1	△13.2	261
VII 特別損失					
1. 投資有価証券売却損	—	—	—		2
2. 投資有価証券評価損	—	—	—		26
3. 投資損失引当金繰入額	—	149	△149		149
4. 減損損失	—	953	△953		953
5. 役員退職慰労金	35	—	35		—
	35	1,102	△1,067	△96.8	1,131
税金等調整前四半期 (当期)純利益	3,264	920	2,343	254.6	1,569
法人税等	807	926	△118	△12.8	1,385
少数株主利益又は少数 株主損失(△)	6	△0	7	—	1
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	2,449	△5	2,455	—	182

【四半期連結株主資本等変動計算書】

当第3四半期（自 平成18年2月1日～ 至 平成18年10月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年1月31日 残高	16,403	17,366	19,353	△824	52,299
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△320		△320
利益処分による役員賞与			△20		△20
第3四半期純利益			2,449		2,449
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		361		824	1,186
在外連結子会社の機能通貨 変更に伴う利益剰余金の増加高			48		48
在外連結子会社の固定資産 の再評価に伴う利益剰余金の増加高			44		44
株主資本以外の項目の当第 3四半期中の変動額（純額）					—
当第3四半期中の変動額合計	—	361	2,201	821	3,385
平成18年10月31日 残高	16,403	17,728	21,555	△2	55,684

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年1月31日 残高	787	△549	237	28	52,566
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当					△320
利益処分による役員賞与					△20
第3四半期純利益					2,449
自己株式の取得					△3
自己株式の処分					1,186
在外連結子会社の機能通貨 変更に伴う利益剰余金の増加高					48
在外連結子会社の固定資産 の再評価に伴う利益剰余金の増加高					44
株主資本以外の項目の当第 3四半期中の変動額（純額）	△56	334	277	6	284
当第3四半期中の変動額合計	△56	334	277	6	3,669
平成18年10月31日 残高	730	△214	515	35	56,235

【セグメント情報】

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期（自平成18年2月1日至平成18年10月31日）

（単位：百万円）

	プレス用金型	I Cリード フレーム	I C組立	工作機械	モーターコア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	4,530	28,319	3,453	2,308	6,561	94	45,269	(2,983)	42,286
営業費用	3,785	26,229	3,106	2,146	6,163	91	41,522	(2,389)	39,133
営業利益	745	2,090	347	162	397	3	3,747	(594)	3,152

前年同四半期（自平成17年2月1日至平成17年10月31日）

（単位：百万円）

	プレス用金型	I Cリード フレーム	I C組立	工作機械	モーターコア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	5,027	21,190	3,386	2,549	5,302	107	37,563	(3,453)	34,110
営業費用	4,225	20,142	3,172	2,377	5,152	75	35,145	(2,929)	32,216
営業利益	802	1,048	213	171	150	32	2,417	(524)	1,893

- (注) 1. 事業区分の方法
内部管理上設定している売上集計単位を基準として区分しております。
2. 各事業区分の主要製品
 プレス用金型 モーターコア用抜型、その他の各種部品用精密金型
 I Cリードフレーム I Cリードフレーム
 I C組立 I C組立製品
 工作機械 平面研削盤、レベラー等
 モーターコア モーターコア製品
 その他 その他プレス打抜加工製品他
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第3四半期は594百万円、前年同四半期は524百万円であり、その主なものは、研究開発費であります。